

2023年度
当初予算

都道府県観光予算アンケート

④九州・沖縄

佐賀県

【当初 観光予算】

1,045,669千円（前年度比76.9%）

【予算額上位】

①観光連盟補助(416,924千円) ②佐賀空港海外便支援(295,730千円) ③佐賀型観光プロダクツ創出事業費補助(50,631千円) ④アート県庁事業(50,000千円) ⑤アフターD C推進事業費補助(43,800千円)

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進

○国内観光誘客促進事業(119,427千円)
○アフターD C推進事業費補助(43,800千円)
○サイクルツーリズム推進事業(21,240千円)

■インバウンド誘客促進

○佐賀空港海外便等支援事業費補助(295,730千円)
○海外観光客誘客促進事業(149,801千円)
○東アジア等誘客拡大・強化事業(16,666千円)

■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など

○佐賀型観光プロダクツ創出事業費補助(50,631千円)
○アート県庁事業(50,000千円)
○受入環境整備事業(27,899千円)

■観光産業の振興・支援、人材育成、DMOなど

○九州観光機構負担金(44,738千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など

佐賀型観光プロダクツ創出事業費補助
2023年度当初予算(50,631千円)

地域の観光素材の高付加価値化や新たなコンテンツ造成にチャレンジする事業者、民間団体、地方公共団体等の取り組みに係る費用を補助する。また継続的に観光プロダクツが生まれる好循環モデルを構築するために、地域事業者(実施主体)と連携して取り組みの磨き上げ、資金獲得を成功に導いた事業者への成功報酬を実施する。

福岡県

【当初 観光予算】

2,405,494千円（前年度比153.48%）

【予算額上位】

①国内観光需要喚起事業(363,186千円) ②福岡県宿泊税交付金(332,787千円) ③福岡・大分D Cに向けた観光事業強化費(206,976千円) ④観光振興事業費(126,183千円) ⑤新たな観光地域づくり推進費(90,321千円)

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進

○国内観光需要喚起事業(363,186千円) ○福岡・大分D Cに向けた観光事業強化費(206,976千円) ○観光プロモーション推進事業費(45,273千円)

■インバウンド誘客促進

○インバウンド誘客先多角化促進事業(85,691千円) ○富裕層を対象とした高付加価値・高単価な旅行商品造成事業(33,610千円)
○D Cを活用したインバウンドプロモーション事業(29,069千円)

■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など

○新たな観光地域づくり推進事業(90,321千円)
○複数市町村連携による観光素材・観光ルート開発事業(57,621千円)
○体験・交流・滞在型観光資源開発事業(42,328千円)

■観光産業の振興・支援、人材育成、DMOなど

○宿泊事業者生産性向上支援事業(79,994千円) ○観光振興体制強化事業(24,019千円) ○福岡県観光未来人材育成事業(8,613千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など

宿泊事業者生産性向上支援事業 2023年度当初予算(79,994千円)
宿泊業の生産性向上、収益力の改善を通じた宿泊業の持続的な成長を目的として、専門アドバイザーによる個々の宿泊施設の課題抽出、改善に向けた助言、指導、実現までの伴走支援を実施するとともに、宿泊事業者が実施する生産性向上に資する取り組みや設備投資を支援。

熊本県

【当初 観光予算】

1,373,067千円（前年度比86%）

※震災ミュージアム関連予算の減

【予算額上位】

①ツール・ド・九州受入環境整備事業(124,048千円) ②国際バドミントン大会誘致促進事業(102,000千円) ③熊本地震震災ミュージアム具体化推進事業(86,574千円) ④「ONE PIECE」連携復興応援事業(70,550千円) ⑤プロスポーツによる地域活性化事業(62,400千円)

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進

○国内観光誘致対策事業(53,498千円) ○教育旅行誘致推進事業(33,115千円) ○新たな旅のスタイル促進事業(23,481千円)

■インバウンド誘客促進

○インバウンド誘致推進事業(51,627千円) ○クルーズ船誘致促進事業(33,238千円) ○台湾インバウンド誘客強化事業(25,000千円)

■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など

○デジタルマーケティング事業(56,680千円) ○スマートツーリズム基盤創生・活用事業(11,497千円) ○熊本の温泉街リアルランティング事業(10,000千円)

■観光産業の振興・支援、人材育成、DMOなど

○広域的な観光地域づくり支援事業(30,000千円) ○観光産業復興による雇用創出事業(13,930千円) ○くまもっと観光地域応援支援事業(4,000千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など

○観光産業復興による雇用創出事業 2023年度当初予算(13,930千円) 観光事業者の経営力強化に向けた人材育成や雇用確保に要する経費。 ○宿泊事業者燃料高騰等対策支援事業 2022年度2月補正(920,000千円) 物価高騰に直面する宿泊事業者が行う省エネ設備等の導入、省エネ・省力化につながるシステム等の導入に対する助成。 ○スマート観光交通体系構築推進事業 2023年度当初予算(43,000千円) 観光における二次交通の課題克服と周遊促進による観光消費の増加に向けた検討、実証等に要する経費。

長崎県

【当初 観光予算】

1,651,985千円（前年度比11.5%）

※2022年度当初は骨格予算、6月補正後予算との比較

【予算額上位】

①しま旅潜在促進事業費(808,044千円) ②しま旅グレードアップ事業費(186,757千円) ③「みんなで磨く！ 観光まちづくり」推進事業費(117,440千円) ④インバウンドプロモーション強化事業費(114,124千円) ⑤観光D X・プロモーション事業費(69,274千円)

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進

○観光D X・プロモーション事業費(69,274千円)
○「みんなで磨く！ 観光まちづくり」推進事業費(117,440千円)
○しま旅潜在促進事業費(808,044千円)

■インバウンド誘客促進

○インバウンドプロモーション強化事業費(114,124千円)
○インバウンド需要創出拡大事業費(42,458千円)
○大型客船誘致促進プロジェクト推進事業費(50,895千円)

■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など

○「みんなで磨く！ 観光まちづくり」推進事業費(117,440千円)
○インバウンドプロモーション強化事業(114,124千円)
○観光D X・プロモーション事業費(69,274千円)

■観光産業の振興・支援、人材育成、DMOなど

○「長崎のコンシェルジュ」推進事業費(4,701千円)
○観光の「ミライ☆ニナイ」手育成事業費(1,623千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など

宿泊施設D X人材育成等支援事業費
2022年度2月補正(53,251千円)
観光施設における業務効率化やサービス品質の向上を図るため、D X人材の育成およびI T機器等の導入を支援する。

宮崎県

【当初 観光予算】

1,373,252千円（前年度比68%）

※2023年度当初予算は知事選のため骨格予算
※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の減

【予算額上位】

①観光みやざき需要回復・再生プロジェクト事業(584,245千円) ②みやざきインバウンド誘客回復・強化事業(96,350千円) ③スポーツランドみやざき誘客推進事業(85,006千円) ④スポーツキャンプ・合宿全県展開促進事業(78,375千円) ⑤屋外型トレーニングセンター管理運営事業(52,800千円)

【分野別主要事業】

■日本人国内旅行誘客促進

○観光みやざき需要回復・再生プロジェクト事業(584,245千円)
○観光デジタルプロモーション強化事業(41,158千円)
○スポーツランドみやざき誘客推進事業(85,006千円)

■インバウンド誘客促進

○みやざきインバウンド誘客回復・強化事業(96,350千円)
○海外市場デジタル活用誘客促進事業(23,000千円)
○ポストコロナ時代に向けたインバウンド推進事業(20,820千円)

■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など

○ポストコロナに向けた稼ぐ観光地域づくり推進事業(44,849千円)
○スポーツキャンプ・合宿全県展開促進事業(78,375千円)
○ユニバーサルツーリズム受入環境整備事業(20,000千円)

■観光産業の振興・支援、人材育成、DMOなど

○観光みやざき需要回復・再生プロジェクト事業(584,245千円)
○ポストコロナに向けた稼ぐ観光地域づくり推進事業(44,849千円)

◆人手不足対策、生産性向上、高付加価値化など

観光産業の生産性・サービス向上支援事業<案> 2023年度6月補正(128,500千円) 宿泊事業者等が取り組むD X機器導入やコンサルティングサービスなど生産性を高める取り組みや、送迎バス・サウナといったサービス向上を図る取り組みを支援することで、宿泊業の経営力強化・受け入れ環境の充実を図るもの。